

# 履歴書

現在

ふりがな	ワンロンイー		
氏名 Name	黄朗貽		
ふりがな	とうきょうと ねりまく にしき1ちょうめ 33-1 メインステージかみいたばし401		
現住所 Current Address	東京都練馬区錦1丁目33-1メ インステージ上板橋401		
連絡先 Primary Contact Information	Email :koyi8124@gmail.com	PHONE: + (81	) 8049127859
イベント当日折り返し用連絡手段 Preferred contact method during the event	<input checked="" type="checkbox"/> PHONE	<input checked="" type="checkbox"/> EMAIL	<input type="checkbox"/> OTHER ( )

## 学歴・職歴

Educational Background・Work History: 学歴については高等学校卒業より記入すること。Please list your educational background from high school and on.

年	月	学歴・職歴
2019	3	TUEN MUN GOVERNMENT SECONDARY SCHOOL 卒業
2021	3	東京育英日本語学院 卒業
2021	4	大東文化大学 入学

## 学生時代に打ち込んだこと・研究課題

大学での学びと課外活動を通じて、多くの貴重な経験を積み、いくつかの表彰を受けました。以下では、具体的な取り組みとその成果についてご紹介いたします。

### 論文コンテスト優勝と心理学ゼミの研究

心理学ゼミでは、「大学生生活不安尺度」というテーマに取り組み、大学生の不安やストレスの要因を分析しました。この研究の成果を論文としてまとめ、大学の論文コンテストで発表したところ、優勝することができました。t検定やデータ分析を駆使し、大学生の心理的健康に関する新しい知見を得ることができました。発表の際には、予想外に学部全員に紹介されることとなり、プレゼンテーションの練習を重ね、データ分析の結果をわかりやすく図やグラフにまとめ、質疑応答にも積極的に参加しました。この経験を通じて、複雑な情報を効果的に伝える能力を養うことができました。

### メディア社会の研究と表彰

メディア社会の授業では、現代社会におけるメディアの影響について学びました。特に、「グローバル化」というテーマで日本で地下アイドルとして活動する中国人をインタビューし、その体験を基に論文を執筆しました。この研究では、メディアとアイデンティティ、文化の交差点に焦点を当て、異文化間の交流が個人と社会に与える影響を探りました。この論文は優秀賞を受賞し、私の研究が高く評価されました。産業心理学の研究と発表 産業心理学の分野では、職場におけるジェンダー問題や育児休暇について研究しました。この研究では、職場におけるジェンダーの平等性と育児休暇の導入が労働者の心理的健康や職務満足度に与える影響を調査しました。研究結果を学内で発表し、労働環境の改善に向けた具体的な提案を行いました。これにより、社会的な課題に対する理解を深め、具体的な改善策を提示する能力を培いました。

### スピーチコンテストとダンスサークルの活動

スピーチコンテストに参加し、優勝した経験があります。この経験を通じて、効果的なコミュニケーション

スキルを磨きました。また、大学ではダンスサークルに所属し、学園祭でのイベントを企画・運営しました。イベントの企画から実施までを担当し、チームメンバーと協力して成功させました。この経験は、リーダーシップとチームワークの重要性を学び、実行力と協調性を高める良い機会となりました。これらの経験を通じて、私は学問的な知識だけでなく、実践的なスキルも身につけることができました。特に、データ分析や論理的思考、コミュニケーション能力は、職場でも大いに役立つと確信しています。

## 自己PR

私の強みは、「多文化理解と高いコミュニケーション能力」、「分析力」と「ロジカルシンキング」、そして「挑戦好き」です。これらの強みは、心理学の学び、国際交流活動、そして多様な経験を通じて培われました。以下では、具体的な取り組みとその成果についてお話しします。

### 学業での経験：論文コンテスト優勝で評価された分析力と文章力

大学で社会学部の心理学を専攻し、「社会心理学」と「臨床心理学」に特に興味を持ちました。ゼミでは「大学生活不安尺度とVTuberのファンコミュニティの心理学的特徴」というテーマに取り組みました。この研究では、大学生の不安やストレスの要因を分析し、データを基にした結論を導きました。発表の際には、予想外に学部全員に紹介されることとなり、t検定やデータ分析の課題に取り組む必要がありました。私はプレゼンテーションの練習を重ね、データ分析の結果をわかりやすく図やグラフにまとめ、質疑応答にも積極的に参加しました。その結果、論文コンテストで優勝し、私の分析力と文章力が評価されました。この経験から、複雑な情報を効果的に伝える能力を養うことができました。

### 実務での経験：顧客満足度98%を達成した多言語スキルと顧客対応力

コールセンターでの勤務中、来日の観光客が日本語を理解できない状況に対応するため、顧客向けリアルタイム翻訳サービスを提案しました。ビデオ通話を通じて通訳サポートを提供する仕組みを導入し、この提案は好評を得ました。サービス導入後の顧客満足度は98%に達し、来日の観光客はスムーズな滞在を楽しむことができました。この実務経験を通じて、顧客ニーズに迅速に応えるスキルを磨くことができ、私の多言語スキルと顧客対応力が評価されました。

### 国際交流での経験：意識向上を実現した異文化理解とコミュニケーションスキル

異文化交流プログラムでの海亀保護プロジェクトでは、英語で環境保護の重要性についてプレゼンテーションを行いました。元々海亀の保護に関する意識が低かった参加者の意識を、プレゼンテーション後には30%から90%に向上させました。このプレゼンテーションが非常に優秀だったため、ラジオ番組に招かれ、海亀保護プロジェクトについて話す機会を得ました。この経験を通じて、多国籍の参加者との協力や意見交換を円滑に行うスキルを習得し、異文化理解とコミュニケーション能力が大幅に向上しました。この活動を通じて、国際的なプロジェクトを成功させるためのリーダーシップと調整能力を身につけました。

### 分析力とロジカルシンキング：複雑な問題解決に役立つスキル

大学では心理統計学と統計学を学び、Excelを用いたデータ分析を行いました。「大学生活不安尺度とVTuberのファンコミュニティの心理学的特徴」の研究では、t検定を用いてデータ分析を行い、科学的に大学生の不安要因を検証しました。分析結果をわかりやすく図やグラフにまとめ、聴衆に理解しやすい形で結果を伝えることで、ロジカルシンキングのスキルを高めることができました。データに基づいた分析と論理的な思考は、複雑な問題解決に役立つスキルです。これらの経験を通じて得たスキルは、どのような環境でも役立ちます。特に多文化間でのコミュニケーションや分析力を活かした業務で大いに貢献できると確信しています。